

News

FOR IMMEDIATE RELEASE

GENE KIM

Moody's Analytics Communications
+1.415.874.6013

[Moody's Analytics Media Relations](#)



moodysanalytics.com



twitter.com/moodysanalytics



linkedin.com/company/moodysanalytics

スタンダード・バンクがムーディーズ・アナリティックスと共に業務をクラウドに移行

2019年4月22日(ニューヨーク) – グローバル金融情報会社のムーディーズ・アナリティックスは本日、ヨハネスブルクを本拠とするスタンダード・バンク・グループが、与信プロセスのデジタル化と自動化のため、ムーディーズ・アナリティックスの [CreditLens™ソリューション](#)を採用したと発表しました。最新のクラウドベースの技術を用いた CreditLens プラットフォームは、より優れた情報に基づく与信判断を迅速に行えるよう、金融機関における商業与信プロセスのデジタル変革を支援します。

1480億ドルの資産を有する[スタンダード・バンク・グループ](#)は、資産規模でアフリカ最大の銀行です。同行はサハラ以南アフリカの20カ国に銀行および金融サービスを提供しています。こうした広範な事業展開が、同行がクラウドベースのプラットフォームを求める1つの理由となりました。

スタンダード・バンク・グループで法人顧客向け信用業務責任者を務める Gordon Turnbull(ゴードン・ターンブル)氏は、次のように述べています。「当行では、非常に多くのセグメントや地域にわたりオンプレミスでシステムを維持することに、次第に効率性の悪さを感じていました。クラウドを介して製品強化が行われ CreditLens プラットフォームが常に最新の状態に維持されるという発想は、当社にとって極めて魅力的です。また、当行が選択するソリューションには、自社モデルを用いてリスク評価を行う柔軟性があることが重要でしたが、ムーディーズ・アナリティックスの製品には、正にそれが備わっています。」

同行は CreditLens ソリューションを用いて、データの取り込みやワークフローなど、同行の信用機能の重要な要素を自動化します。このソリューションのクラウドベースの機能を用いることで、同行は、最終的にどの現場においても最前線の従業員がほぼ瞬時に与信判断を行えるようになることを目指しています。

ムーディーズ・アナリティックスの信用評価・オリジネーション責任者である Elaine Wong(エリン・ウォン)は、次のように述べています。「当社は、モダンなアーキテクチャとクラウド技術を用いたスタンダード・バンク・グループにおける信用業務インフラの変革を支援できたことをうれしく思っています。アフリカ最大の銀行であり、金融イノベーションの先駆者であるスタンダード・バンク・グループは、より迅速かつ優れた意思決定プロセスを支援する上で、CreditLens プラットフォームの柔軟性とコンフィギュアビリティを有効に活用することができます。」

ムーディーズ・アナリティックスの CreditLens ソリューションの詳細については、[こちら](#)をクリックしてください。

ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、お客さまの成長、効率性の向上、およびリスク管理を支援する金融情報と分析ツールを提供します。当社は、卓越したリスクに対する専門性と広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を統合して、今日のビジネスリーダーが変化する市場に確信をもって対応できるようサポートします。業界をリードする当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせ、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その品質、クライアント・サービス、およびインテグリティに対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCOは、2017年に42億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約11,900名の従業員を擁し、41カ国で事業を運営しています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、www.moodyanalytics.comをご覧ください。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###